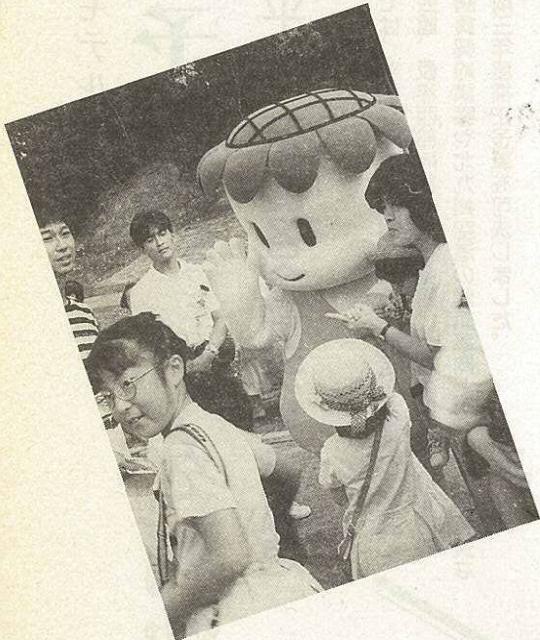


9月定例会開かれる

平成3年9月北九州市議会定例会は、9月4日から30日までの27日間の会期で開かれました。

市長から提出された平成2年度決算議案など42件をすべて可決したほか、議員から提出された「在宅ねたきり年長者介護手当制度の創設等に関する意見書」など9件を可決しました。



第8回全国都市緑化北九州フェア グリーンルネッサンス北九州'91

■会期／平成3年11月1日㈪まで ■時間／午前9時30分～午後5時

■会場／若松区響灘緑地



訪問看護推進モデル事業費など

補正予算一億二千万円を可決

平成二年度各会計決算を認定

この定例会では、平成二年度北九州市決算を認定したほか、仮称国際交流会館、仮称西部障害者福祉会館、小倉南区役所別館の建設工事請負契約議案や北九州空港の就航率向上のための調査費など平成三年度補正予算を可決しました。



仮称 北九州国際交流会館完成予想図

区分	一般会計	特別会計 (国保など19会計)
歳入①	4,245億3,079万円	3,309億6,748万円
歳出②	4,185億1,870万円	3,218億6,577万円
形式収支 ④ - ③ = ⑤	60億1,209万円	91億 171万円
繰り越すべき 財源⑥	37億1,695万円	1億 98万円
実質収支 ⑦ - ⑧	22億9,514万円	90億 73万円

区分	企業会計 (上水道など5会計)
収入 ①	1,042億 9,434万円
支出 ②	1,162億 2,911万円
形式 収支 ① - ② = ③	△119億 3,477万円
補てん財源等④	116億 8,301万円
単年度実質収支 ③ + ④	△2億 5,176万円

市長から 提出されたもの

- 平成三年度補正予算
 - ・総額一億二千四万円
 - 条例の一部改正
 - 北九州市立病院等の使用料
及び手数料条例
 - 分べん料及び新生児室料

議員提出議案(可決されたもの)

- ・雲仙・普賢岳災害の被災者等を救済するための特別法制定に関する意見書
 - ・在宅ねたきり年長者介護手当制度の創設等に関する意見書
 - ・国民健康保険制度改革の推進を求める意見書
 - ・眼内レンズ埋め込み手術の保険適用を求める意見書
 - ・学校週五日制の早期実施を求める意見書
 - ・定時制高校教育の振興に関する意見書
 - ・第8次治水事業5箇年計画に係る事業予算の大幅な拡大を求める意見書
 - ・建設省九州地方建設局北九州国道工事事務所の事業費拡大、機構拡充等を求める意見書

請願・陳情

(採択されたもの)

請願第五十四号及び陳情第六十六号のうち
老人性白内障による人丁
水晶体移植手術に健康保険
の適用を認めるよう、意見
書を政府に提出すること。
請願第七十七号 北九州都

長久 成啓	上田 和美	宮本 次郎	稔子
若松区選挙管理委員	三重野 勝	長谷川 澄	
戸畠区選挙管理委員	小野 満子	丸山 歌子	
杉山 武男	元木 幹雄		
小倉南区農業委員会委員	小森 祥嗣		
三村 善茂			

○防災行政無線設置工事
○（七億九千四百三万円）
○（一六億七、八九〇万円）
○仮称西部障害者福祉会館等
建設（四億一、三八五万円）

九月定例会において、次の
かたがたが決まりました。

○北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例

市高速道路のランプ新設及び
関連道路の整備について
陳情第七十二号 大浦二丁目一番(八幡西区)のワンルームマンションの建設に対する指導について

人事紹介

駐車場対策は

議員 本市の市営住宅や都心部における駐車場不足は大変深刻です。早急に対策を講じる必要がありますが、市の考え方をお聞かせ下さい。

市長 駐車場整備については、民間駐車場の整備を基本に、助成措置を講じながらその推進に努めています。

しかし、駐車場の全体数が不足していることから当面の措置として、公営駐車場の整備を行っているところです。

また、どのくらいの駐車需要があるか、抜本的に見直す必要があると考っています。

建築局長 現在、市営住宅には、五十七団地に三千九百区画の有料駐車場を設置しています。今後、新たに建設する市営団地については、おおむね住宅戸数の六十%を目指してきます。今後、多くの駐車場を設置したいと思っています。

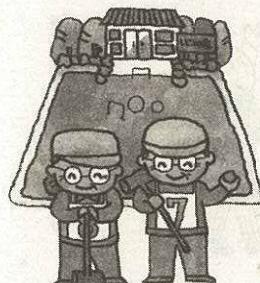
整備の遅れている団地については、三千八百区画ぐらいい設置が可能であり、良好な住環境に配慮しながら、団地自治会と連携をとり計画的に有料駐車場を整備していく考えです。

今後、駐車場案内システムの導入による既存駐車場の有効活用、補助金制度の活用による民間駐車場の整備促進を図るとともに、付置義務の強化や新たな公営駐車場の必要性についても検討したいと考えています。



全天候型の施設を

▼大規模ゲートボール場▲



議員 市は、市内東西二カ所に大規模ゲートボール場の建設を検討していると聞いています。

民生局長 最近、年長者の設が望まれますが、どのような施設を考えているのかお尋ねします。

アトピー性皮膚炎は、医師の間で診断基準が統一されており、このよくな状況の中で、実態調査を実施しても正確なデータの把握は困難です。したがって、現状では一律に調査を実施することは考え

炎やアレルギー性ぜん息、鼻炎は、遺伝的体质を持つ人が、食物やはこりなどの特定の物質に過敏に反応する病気です。

アトピー性皮膚炎は、医師の間で診断基準が統一されており、このよくな状況の中で、実態調査を実施しても正確なデータの把握は困難です。したがって、現状では一律に調査を実施することは考え

炎やアレルギー性ぜん息、鼻炎は、遺伝的体质を持つ人が、食物やはこりなどの特定の物質に過敏に反応する病気です。

アトピー性皮膚炎は、医師の間で診断基準が統一されており、このよくな状況の中で、実態調査を実施しても正確なデータの把握は困難です。したがって、現状では一律に調査を実施することは考え

アトピー対策を

議員 赤ちゃんの三人に一人はアトピー性皮膚炎にかかるといふと言われるなど、子供の間でアレルギー疾患が増えています。

国ではまだ十分な対策が講じられていませんが、市は、乳幼児から中学生までの実態を調査してはいかがですか。

保健局長 アトピー性皮膚炎やアレルギー性ぜん息、鼻炎は、遺伝的体质を持つ人が、食物やはこりなどの特定の物質に過敏に反応する病気です。

アトピー性皮膚炎は、医師の間で診断基準が統一されており、このよくな状況の中で、実態調査を実施しても正確なデータの把握は困難です。したがって、現状では一律に調査を実施することは考え

ていません。

なお、アトピー性皮膚炎を含むアレルギー疾患について相談があれば、随時保健所の医師等が対応しており、特にアトピー性皮膚炎については、乳幼児健診の際、小児科医が個別に対応し、必要があれば保健婦が訪問指導を行っています。

アトピー対策を

アトピー

(5) 議員
議員 新聞報道によると、市は門司港レトロめぐり海峡めぐり推進事業の計画の見直しを行い、観光道路整備も先送りしたと聞いています。今
議員 仕事の都合で会社を休めない共働きの家族にとって、子供の病気は特に頭の痛い問題です。こうした悩みを解消するため、病児保育制度を考えていかがですか。

民生局長 病児保育は、感染の恐れがあるなどの理由で保育所を休ませなければならぬ子供を、医療機関の保育室で預かるものです。

病児保育の実施には、病院

訪問看護推進 モデル事業の内容

議員 今議会に、訪問看護推進モデル事業の実施が提案



等に保育室を設置しなければならないなど、多大な施設整備と人的配置が必要です。また、小さな子供は病状の変化が大きく、受け入れ可否の判断も困難です。

このよう多く難しい問題を抱えており、全国的にも実施しているところはほとんどない現状です。今後さらに研究していくたいと思います。

対象者は、小倉北区中島校区を中心とした地域に住む十五歳以上のねたきりの状態にある人で、三十名程度を予定しています。費用は、月額八百円を負担していただこうになります。

病児保育制度の創設を

議員 新聞報道によると、市は門司港レトロめぐり海峡めぐり推進事業の計画の見直しを行い、観光道路整備も先送りしたと聞いています。今

議員 新聞報道によると、市は門司港レトロめぐり海峡めぐり推進事業の計画の見直しを行い、観光道路整備も先送りしたと聞いています。今



門司港レトロ事業の見通しは

後、この事業の見通しはどのようになっていますか。

また、この地区に計画されている県立拠点文化施設の内容についてお尋ねします。

企画局長 この事業は、平成五年完成を目指しています。

既に、旧門司三井俱楽部の移転工事に着手しているほか、駅横のレトロ広場も広場部分

はほぼ完成しています。

今後、西海岸再開発事業や国道一九九号と三号を結ぶバイパス建設、大連市の歴史的建造物の建設、県立拠点文化施設の誘致など、関連する公共事業を推進すると

また、県立拠点文化施設については、門司港の地域的特性を考慮し、旅館をテーマにした施設が適当と考えており、今年、県と共同で本格的な検討に入ります。

また、県立拠点文化施設について、門司港の地域的特性を考慮し、旅館をテーマにした施設が適当と考えており、今年、県と共同で本格的な検討に入ります。

市民による 観光案内ボランティア

観光協会が今年開設する観光市民大学の卒業者に、観光客の案内役として活躍していただけ、観光案内ボランティア制度を計画していることを、市は議会審議の中で明らかにしました。

この制度は、四年度からスタートを予定しており、本市の観光行政をソフト面から推進するものとして大きな期待がもたれます。



遠賀川の水の安全性は

議員 市民の水がめである遠賀川の水は、汚染がひどくなっています。今後、水質管理をどのようにしていくのかお聞かせ下さい。

水道局長 遠賀川流域は下水道の整備が遅れており、原水の水質管理には特に注意を払っています。

現在、法令等で五十二項目にわたる水質検査が義務付けられていますが、本市では独自に三十項目を追加し、合計八十一項目の水質検査を実施しています。

また、測定回数も、国で定めている年一回に対し、遠賀川の上流地点五ヵ所で年四回、取水地点では年十二回の検査を行います。

さらに、これら定期的検査とは別に、浄水場において、pH、残留塩素等の検査を毎日

実施するとともに、毒物に弱い魚類を飼育して、異常の早期発見にも努めています。

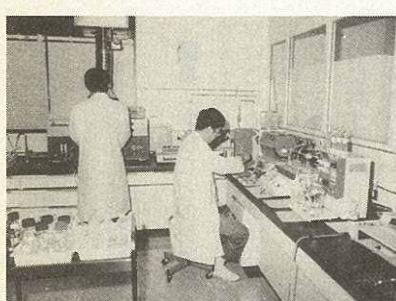
なお、現在、国において検査項目の全面的な見直し作業が進められており、その動きに合せて新たな微量化学物質の検査にも対処できるよう、分析機器の整備拡充を計画的に実施していく考えです。

港務艇を配置しては

議員 東京、横浜、神戸、福岡などでは、港務艇を配置し、海事広報、港内巡視、視察・調査活動に大きな成果を上げています。

本市においても港湾行政をさらに充実させるために、港務艇が必要と考えていますがいかがですか。

港湾局長 本市では、今後進められる響灘西地区や白野江人工島等新たな海上港湾工事の際の現場の管理作業をはじめ、海洋の環境保全、施設管理のための巡回作業、増えつつある国内外からの本港来訪者への港内視察、一般市民への広報活動など、港務艇の必要性は、従前にも増して高まっています。



そこで、他港の例などを参考しながら、北九州港にふさわしい港務艇のあり方を早急に検討していただきたいと考えています。

諸制度の効果的なPRを

議員 本市の福祉制度は重層的で優れていますが、制度内容のわかりにくさやPR不足から、市民に十分利用されていない面がみられます。



そこで、市の様々な施策が市民に十分浸透できるよう、PR方法を改善すべきではありませんか。

総務局長

市政に関する情報は、市政により、テレビ、新聞等のマスメディアを活用して総合的に広報を行っています。

特に、市民に関心の強い個別施策については、くらしの便利情報・市政ガイドブック、母子福祉のしおりなど冊子の配布や在宅福祉に関するPRビデオの作成など、その紹介にも、積極的に取り組んでいます。

今後とも、市政情報を市民に周知するよう努力していくたいと思います。

現空港の就航率向上を

議員 北九州空港が再開されて以降、天候の不順も原因として、就航率は予想を下回る結果が続いています。

今後、この調査結果を踏まえ、運輸省に対して速やかに北九州空港の機能拡充に着手するよう積極的に要望しています。



市議会で「おいしい水」論議！

最近、全国各地のミネラルウォーターが販売されるなど名水ブームとなっています。

市民の間でも、おいしい水への関心が高いことから、市議会9月定例会でも水論議が活発に展開されました。

例えば、「紫川水系の水を市の東部地域だけではなく西部地域にも供給してはどうか」とか、「市内に湧き出ているおいしい水をミネラルウォーターとして販売し、市のイメージアップを図っては」など、議員からいろいろユニークなアイデアが出されました。



教育長の所信は

▼登校拒否・いじめ問題▲

議員 学校などの努力にもかかわらず、依然、登校拒否やいじめの問題は解消されていません。

これらの問題や今後の学校教育に対する教育長の所信をお聞かせ下さい。

教育長 登校拒否、いじめ等は、大変憂慮すべき問題と認識しています。

原因や背景については、学校・家庭・地域社会の問題がそれ程複雑に絡んでいます。

今日にみられる偏差値偏重傾向に加え、かつては自然や

これまでの問題を解決するためには、児童生徒の一人一人の個性や能力を大切に育くむとともに、その評価に際しても、知育偏重でなく、それぞれの良さを評価するよう努めていくことが必要です。

そこで、「わかる授業」の徹底、部活動の振興や道徳教育の充実等に努力を重ねていますが、さらにきめ細かな配慮を行うとともに、社会教育や体育・スポーツ、芸術文化面における情操教育についてもその充実に努めていきたいと思っています。

看護婦養成機関の充実を

議員 高齢化社会への進展や医学の進歩が著しい今日、看護婦養成機関の充実は緊急な課題です。

そこで、市も看護大学の設置や民間への働きかけを積極的に行つ必要があると思いますがいかがですか。

また、墓地の中には、墓石が取り除かれているものや使用者が不明になっている区画が数多くみられます。早急に調査し、一区画でも多く、市民に提供すべきだと思いますがいかがですか。

市長 市民の墓地に対する

最近、西南女学院から市に看護系四年制大学をつくりたいとの申し出がありました。

市としても、医学の高度化からもできるだけ支援していきたいと思っています。

保健局長 元年度の医療監視結果によれば、市内の病院数九十二、配置すべき看護職数四千七百二十六人に対し、実数は七千三百四十九人で基準看護の実施状況をみても、全国平均を大きく上回っています。

また、他の政令指定都市と比較してみても、本市の状況は、それほど深刻な状況になっていないと考えています。

新館建設の取り組みは

▼自然史博物館▲

議員 J.R.八幡駅ビル内の市立自然史博物館は、貴重な収集品を收藏しており、十六万点にも及び収集量は日本で最大規模となっています。

しかし、未だ仮住まいでの収集品を保管する場所にも事欠く状況です。

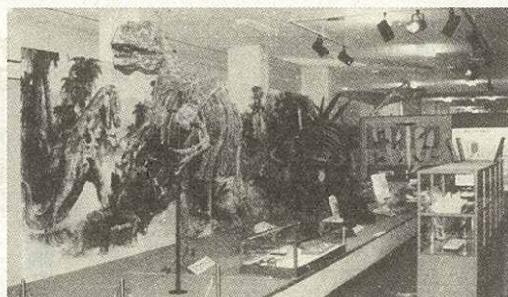
昨年二月、自然史博物館新館構想検討委員会から新館建設の提言が出されて既に一年半が経過していますが、どのような取り組みを行っているのですか。

市長 自然史博物館の建設については、ハイレベルの新館を建設すべきという提言をいただき、現在、教育委員会

提言を踏まえ、昨年五月に自然史博物館新館基本計画調査検討委員会を設け、候補地の選択、規模、展示内容及び建設の年次計画等基本的な問題について鋭意検討を進めており、できるだけ早急に詰めていきたいと思っています。

輸送体制は

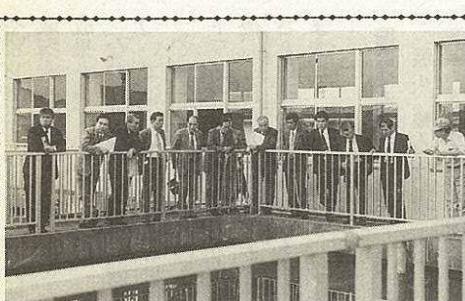
路面電車廃止後の



議員 路面電車の存廃問題等を検討していた北九州都市圏交通体系整備推進協議会は、去る八月「路面電車の廃止はやむを得ない」との結論を出しました。この協議会の検討の際、市民の声をどのように反映させています。

そこで、この輸送体制は、周知されていないため、知っている者と知らない者の間に不公平が生じています。

議員 路面電車の存廃問題等を検討していた北九州都市圏交通体系整備推進協議会は、去る八月「路面電車の廃止はやむを得ない」との結論を出しました。この協議会の検討の際、市民の声をどのように反映させています。



固定資産税上の救済措置は

▼都市計画道路予定地▲

そこで、この救済措置は現存どのよう運用され、今後どう対処していくのですか。

財政局長 都市計画施設予定地における固定資産評価の補正措置については、自治省の通知に基づいて昭和五十一年度から実施しております。事業決定されている土地の場合は職権で、事業決定されないものは土地所有者の申請を受けて措置を講じています。

しかし、この制度が十分周知されていない向きもあり、制度の適用について不公平が生じるということもあります。

そこで、今後、市民へのPRを充実させるとともに、現行の運用方法の見直しを含め検討したいと考えています。

う万全を期していく考えです。

また、電車廃止後は、代替バスの運行が検討されていま

すが、電車と同様の機能や利便性が確保できるのかお尋ねします。

市長 路面電車の存廃問題については、賛否両論があることから、市としては、アンケート調査の実施や街づくり団体等関係者の意見を集約するなど、世論の動向を正確に把握し、協議会に反映するよう努めきました。

その結果、今回、廃止もやむを得ないという結論が出た以上、今後は、代替輸送体制への移行がスムーズにいくよ

うことです。電車と同様の機能や利便性は十分確保できることになっています。

今後、西鉄が路面電車廃止、代替バス導入の手続きを行う際の関係者間協議の中でも利便性の確保等について働きかけていきたいと思います。

そこで、この主な活動として、三年度予算議案や都市高速道路のランプ新設、ゴルフ場建設に関する請願・陳情

委員会で構成され、道路、河川、公園整備等を担当する建設局や市街地開発、交通局などを担当する都市計画局及び交通局を所管しています。

この委員会は、十一人の委員で構成され、市営住宅の建設・管理等を担当する建築局、水道局及び下水道局を所管しています。

最近の主な活動として、学術研究都市に関する議案やマンション建設に関する請願・陳情の審査を行いました。

このほか、山田緑地の土地利用や現在開催中の緑化フェアの運営についても調査・研究を行いました。

そこで、この委員会は、十一人の委員で構成され、市営住宅の建設・管理等を担当する建築局、水道局及び下水道局を所管しています。

最近の主な活動として、学術研究都市に関する議案やマンション建設に関する請願・陳情の審査を行いました。

また、高齢社会に向けたシルバー・ハウジング構想等についての調査や、安全な水の供給体制を研究するため浄水場、水質試験所等の観察を行いました。

すばつと委員会

建築水道委員会

この委員会は、十一人の委員で構成され、市営住宅の建設・管理等を担当する建築局、水道局及び下水道局を所管しています。

最近の主な活動として、学術研究都市に関する議案やマンション建設に関する請願・陳情の審査を行いました。

また、高齢社会に向けたシルバー・ハウジング構想等についての調査や、安全な水の供給体制を研究するため浄水場、水質試験所等の観察を行いました。



この委員会は、十一人の委員で構成され、市営住宅の建設・管理等を担当する建築局、水道局及び下水道局を所管しています。

最近の主な活動として、学術研究都市に関する議案やマンション建設に関する請願・陳情の審査を行いました。

また、高齢社会に向けたシルバー・ハウジング構想等についての調査や、安全な水の供給体制を研究するため浄水場、水質試験所等の観察を行いました。

